

江別商工会議所 ななかまど通信

年末資金相談会のご案内

○日 時 11月7日(火) 午前10時～午後3時(要事前申込)

○場 所 江別商工会議所(江別市4条7丁目1番地)

○相談員 日本政策金融公庫 札幌北支店 融資相談担当者

○国の事業ローン

・一般貸付

ご融資額 4,800万円以内

基準金利 年2.10%～3.2% 固定金利(令和5年10月2日現在)

※融資利率はご融資条件により変動いたします。

返済期間 運転資金 5年以内 設備資金 10年以内

・新型コロナウイルス感染症特別貸付

ご融資額 8,000万円以内(別枠)

基準金利 年1.20%～2.30% 固定金利(令和5年10月2日現在)

返済期間 運転資金 20年以内 設備資金 20年以内

※お申し込み、詳しい内容等のお問い合わせは、当所 中小企業相談所まで。

江別商工会議所 中小企業相談所 TEL:382-3121 FAX:385-2100

日商景気観測調査 9月調査結果

業況DIは、4か月連続で足踏み続く

先行きは、円安の伸長等によるコスト増で懸念続く

日本商工会議所が発表した9月の全産業合計の業況DIは▲9.0と前月から0.1ポイントの悪化。

建設業では、国土強靱化事業をはじめとする公共工事の受注が堅調に推移し、改善した。小売業では、高付加価値商品の販売やインバウンド需要が好調な百貨店が下支えし、改善した。また、卸売業でも小売業からの引き合い増加で改善した。一方、製造業では、円安の伸長による輸入部材の価格高騰により悪化した。サービス業では、慢性的な人手不足により、飲食・宿泊業を中心に、悪化となった。

各業種の業況はまだ模様となったものの、エネルギー価格の高騰によるコスト増や深刻な人手不足等、業種を問わない課題は山積しており、中小企業の業況は4か月連続で足踏みが続いている。

先行きについては、先行き見通しDIが▲12.9(今月比▲3.9ポイント)へ悪化。

インバウンド需要の継続的な回復や、個人消費の拡大を期待する声が聞かれている。一方で、円安の伸長やエネルギー価格等の高騰でコスト増が続く中、賃上げ対応に必要な価格転嫁も十分に行えておらず、収益圧迫が続いている。また、地政学リスクの高まりで世界情勢も不安定な中、インボイス制度や働き方改革など対応すべき諸課題も多く、中小企業の先行きは厳しい状況が続く。

ブロック別では、北海道地区が ▲4.9 と、前月から 1.0 ポイント改善。

建設業では、北海道新幹線の延伸工事を含め、公共工事の受注が増加傾向にあり、売上・採算が改善した。小売業では、インバウンド・国内観光需要の回復により、幅広い業態で売上・採算が改善した。なお、千歳市では今月1日にラピダスの新工場の起工式が行われ、4年後の工場の本格稼働に向けて、今後の地域経済の活性化に大きな期待を持っているという声も聞かれた。

※全国328商工会議所が2,474企業にヒアリングを実施